



2014~15年度テーマ

中村ロータリークラブ

例会記録 (2014~2015)

会 長/一 藤 勝 之	創 立/昭和38年10月 2 日
幹 事/白 木 久 雄	例会日/水曜日 12:30~13:30
会報委員長/山 川 博 之	例会場/新ロイヤルホテル四万十 事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F
	TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553
	●ホームページ http://www.nakamura-rc.com/

週報 No.2390

第2521回 平成27年2月18日 (曇り)

本日のプログラム：会員スピーチ 大杉 幹夫会員
 2月25日(水)のプログラム：ゲストスピーチ 水野 大輔様
 3月4日(水)のプログラム：家庭集会の報告

【会長報告・挨拶】 一藤会長

- ・まだまだ寒い日が続きます。皆様お身体には十分お気をつけください。
- ・残念な報告です。山沖啓会員が1月末にて退会することとなりました。会って引き留めましたが「治療に専念したい」とのことで、理事会の承認を経て1月末をもって退会の運びとなりました。
- ・今日は「嫌煙運動の日」。1978年2月18日、東京四谷で「嫌煙権確立を目指す人々の会」が設立されました。日照権をヒントに作られた「嫌煙権」という新語のアピールによって嫌煙運動が全国に広まったそうです。

- ・ガバナー月信No.2
- ・宿毛RCより週報拝受
- ・理事会 (2/4) 承認事項
自家用車での旅費交通費の改訂。
鉄道運賃の乗車料金で算出→乗車料金+特急料金
- ・幡多信用金庫より第23回四万十川俳句大会の募集要項

【幹事報告】 白木幹事

- ・ガバナーエレクト事務所より
- 1) 会長エレクト研修セミナー(PETS)の案内
3/1 (日) 徳島グランヴィリオホテル
- 2) 地区研修協議会のご案内
3/29 (日) アスティとくしま
各出席義務者の皆様、地区財団委員の大杉幸雄会員にはよろしく申し上げます。

【委員会報告・会員発言】

福原青少年奉仕委員長

本日、職業奉仕委員会と合同で、当ホテルにて家庭集会を行います。

安岡国際奉仕委員長

2/25 (水)、社会奉仕委員会と合同で、わかまつにて家庭集会を開催します。

梅原会長エレクト

来期の役員理事及び各委員会構成表を配布していますのでよろしく申し上げます。



【本日のプログラム】 会員ピーチ 大杉 幹夫会員

NHKスペシャル JAPANデビュー 「アジアの一等国」(ビデオ参照)

私は以前から「皆様のNHK」は少し違うのではないかと何時も疑問に思っています。

NHKは本当に日本の公共放送局でしょうか？このJapanデビュー「アジアの一等国」は周4回のシリーズ番組で、番組内容を台湾人の団体や日本人からの名誉毀損で訴訟され一昨年最高裁により、NHK側の敗訴で賠償責任が決定されましたが、この事はテレビニュースなどでは放送されていませんが、私はインターネットで検索して知りました。

最近ではテレビ離れが進み受信料の徴収率も年々低下しているようです。若者のテレビ離れが進んでいる今日、NHKも危機感を持ったのか、パソコン・スマホなどインターネットでテレビ受信環境の付いている機器を持っていると、見ても見なくても受信料を徴収しようとしています。この種のやり方は「送りつけ詐欺」の様な商法ではないかとも思います。

インターネット上ではNHKはスクランブル化の声が多く有ります。スクランブル化とは放送受信希望者のみが受信料支払いをするシステムで民間のテレビ局などはやっていますが、それをするとNHKは希望視聴者が少なく経営が破たんするそうです。災害時はNHKといたしますが、アンケートでは災害時に一番情報が早く伝わるのはインターネットだったそうです。

民放局の場合は、株主や番組スポンサーの意向等が反映される事は仕方ない事と思いますが、日本国民の公共放送であるNHKが今回の様な番組を国内外に配信放送する事はもってほかだと思えます。この番組放送後、中国共産党宣伝部が「この放送は見事なまでに真実を追随した番組である」とお褒めの言葉を頂いたとの事ですが、私は日本人に自虐史観を抱かせる偏向番組と思えます。NHKはいったい何処の国を向いて放送しているのか分かりません。

放送法では第2章 放送番組の編集等に関する通則で

第三条 放送番組は法律に定める権限に基づく場合でなければ何人からも干渉され又は規律される事はない。とも有りますが、第四条では国内外の放送番組での編集にあたっては

一) 公安及び善良な風俗を害さないこと。

二) 政治的に公平であること。

三) 報道は真実をまげないですること。

四) 意見が対立する問題については、できる

だけ多くの観点から論点を明らかにすること。などの規則が書かれていますが、今のNHKはこれらの放送法を無視した番組報道が多く有ると私は思います。

1964年の日本と交わした(中国の報道)日中記者交換協定があるにせよ以前、クローズアップ現代のNHK解説委員が、デモの死者は数千とも言われているにも関わらず「中国天安門事件では死者は一人も出なかった」と本当にあきれる解説をしていました。又、憎悪批判(ヘイトスピーチ)問題に関しても同じような事です。

最近ではインターネットが真実を知ることができる唯一の監視装置だと思えます。中国では、共産党政府が国民の情報共有の拡散を防ぐためネット上の情報発言の監視規制をし始めました。

最後にスイスの「民間防衛書」より戦争を使わない国の乗っ取り方法を紹介させていただきます。第一段階；工作人員を政府の中枢に送り込む、第二段階；宣伝工作、メディアを掌握し大衆の意識を操作。

第三段階；教育現場に浸透し国家意識を破壊する。

第四段階；抵抗意識を徐々に破壊し、平和や人類愛をプロパガンダとして利用する。

第五段階；テレビ局など宣伝メディアを利用して、自分で考える力を奪ってゆく。

最終段階；ターゲットする国の民衆が、無抵抗で腑抜けになった時、大量の移民。

以上 御静聴ありがとうございました。

【ニコニコ箱】

一藤会長：先日のゴルフコンペでメンバーに恵まれてまして優勝しました。

安岡会員：先々週、国際交流スピーチ無事終了しました。ありがとうございました。

来週、水曜日の国際奉仕委員会の家庭集会もよろしくお願ひします。

石井会員：古希の祝いをして戴きありがとうございました。無断欠席をお詫びします。

【出席報告】 ・会員総数48名(免除会員1名)

・本日の出席/32人 80.0% 先週の訂正 MU5 77.5%→90.0%